

**「Connected Industries推進のための協調領域データ共有・AIシステム開発促進事業基本計画（案）」に対する
パブリックコメント募集の結果について**

2019年1月30日
NEDO
IoT推進部

NEDO POSTにおいて標記基本計画（案）に対するパブリックコメントの募集を行いました結果をご報告いたします。
貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。

1. パブリックコメント募集期間
2019年1月4日～2019年1月17日
2. パブリックコメント投稿数
計2件
3. パブリックコメントの内容とそれに対する考え方

ご意見の概要	ご意見に対する考え方	基本計画・技術開発課題への反映
<p>全体について</p> <p>[意見1] デジタルトランスフォーメーションで最も重要な役者は、デジタル時代の新規事業アイデアを開発できる人材、即ちAIクリエイターやデータドリブンな事業開発者です。</p> <p>デジタルトランスフォーメーション時代には、新規事業アイデア開発者が最も重要であり、データドリブンな新規事業開発者を支援するスキームを考えることが重要と考えます。</p>	<p>[考え方と対応] ご意見ありがとうございます。</p> <p>ご指摘の新規事業アイデア開発者への支援につきましては、研究開発項目①「業界横断型AIシステムの開発」において、AIクリエイターやデータドリブンな新規事業開発者を支援できるよう実施して参ります。</p>	<p>[反映の有無と反映内容] 特になし。</p>

<p>[意見2]</p> <p>1. Connected Industries政策に基づく本事業を推進するにあたり、個社の囲い込みを打破しデータの継続的な利活用への変革を促すためには、特定業界・企業グループに偏った既存事業を有しない企業・団体が本事業を担うことが望ましく、運営主体を、企業規模の大小だけではなく、公平性・オープン性を踏まえて選択する必要がある。</p> <p>2. データ流通ルール・制度等を含めた法的観点の討議と活用の仕組み作りは、特定事業者や専門家だけでは充分に対応できないおそれがある。</p> <p>3. 単年度ごとに事業継続・停止を判断するステージゲート評価について、短期的な利益の多寡だけで判断することは避けるべきである。</p>	<p>[考え方と対応]</p> <p>ご意見ありがとうございます。</p> <p>1. と 2. については、ご指摘の点は重要な観点であると認識しております。公募の際など、今後いただいたご意見を参考として、検討して参ります。</p> <p>なお、ステージゲート評価に関する意見については、本事業は研究開発事業ですので、研究開発の進捗や研究開発目標に対する達成度、将来の事業性などに関する評価をステージゲート評価で実施いたします。短期的な利益の多寡だけで判断することはございません。</p>	<p>[反映の有無と反映内容]</p> <p>特になし。</p>
---	--	----------------------------------

以上